

2020年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：水質（pg/L）

地方公共団体：新潟県

調査地点：信濃川下流（新潟市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	46	※6	※19
[1-1] モノクロロビフェニル類	tr(0.1)	0.1	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	2.9	0.7	1.8
[1-3] トリクロロビフェニル類	4	1	4
[1-4] テトラクロロビフェニル類	20	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	tr(0.3)	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	nd	0.3	0.8
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	12	1	3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	nd	1	3
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	nd	1	3
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	3	1	3
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	nd	1	3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	nd	1	3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	6	1	3
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	nd	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	nd	1	3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	nd	1	3
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	1	3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(0.8)	0.4	1.0
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	nd	0.4	1.0
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	tr(0.8)	0.4	1.0
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	0.4	1.0
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.6	1.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.4	1.0
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.8	2.2
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	13	0.8	2.0
[7] クロルデン類	32	※8	※18
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	12	2	5
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	8	2	4
[7-3] オキシクロルデン	tr(1)	1	3
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	2.7	0.5	1.3
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	8	2	5
[8] ヘプタクロル類	tr(4)	※3	※7
[8-1] ヘプタクロル	nd	1	3
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	3.8	0.9	2.3
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.7	1.9
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	180	30	80
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	620	30	90
[17] ペンタクロロベンゼン	12	1	3
[21] ヘキサクロロブタ-1,3,-ジエン	nd	40	100
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,000	※2,500
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	400
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	300	900
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	300	700
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	200	500
[24] ジコホル	nd	5	13
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	110	20	60

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値